

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 5月24日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 1 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	その他	モニタリングポストNo. 7の中央制御室記録計の点検記録を用いることで検査準備を進めていた環境モニタリング設備の自主検査において、「記録データ」の誤差率(-6.36%)と、「記録のまとめ表」の誤差率(-6.39%)の記録が異なっていることが認められたため、自主検査を中断した。なお、点検記録の相違については、原因調査・対策検討。 また、いずれの記録も誤差率の判定値(±20%)内であることから、当該記録計の使用に影響はない。	GⅢ	5月23日